



1 ディスク部分の程よいポリウレタンとリム幅。そしてポリッシュカラーが足元を上品に演出しているシャレン。2 美しいラインを奏でているたたき出しのフェンダースタイル。ボディスタイルにもマッチリとマッチしている。3 精神な飾りつきに変身させ、フェイスに高級感を与えているギャルソンのグリルとアイライン。4 フッドとベージュ、そして差し色としてブラックを使用したフロント席は落ち着いた雰囲気。そしてコンソールボックスのウィンドウの張り替えが高級感を演出している。5 まずはシンプル＆スマートといったバランスのとれたフォルムが魅力的なサクセスのリヤバンパーが大人の雰囲気を出している。6 内装は落ち着いた感じのベージュで統一され、美しくインストールされたオーディオとモニターが優雅な空間を演出している。7 程よい大きさでシンプルながらスタイリングがなからもシャープ感を感じさせる開口部のデザインが個性を發揮しているサクセスのフロントバンパー。



「以前は張り出し系と派手な感じにもしていましたが、年を重ねるにつれ、好みも自然と落ち着いた感じのキレイでお洒落なものへと変わってきました。それも自然な流れだと思います。としみじみと語ってくれた古居さん。写真は大切な家族と一緒に。」

チームのリーダーである古居さんのステップワゴンはサクセスのエアパーツでシンプルにまとめられている。人と同じが嫌というところから始まったドレスアップも今年で7年。これまで様々なクルマをイジってきたという。「一番最初はアメリカンでした。次に迫力のあるVIPスタイル。そして現在のシンプルVIPという感じで変わってきましたね。個人的に張り出し系のスタイルは好きなんですけど、どうしても張り出し系だと大人っぽくならないんですよ。後は自分の年齢の事も考えるように

シンプルなスタイルに個性を入れ
オリジナリティを
感じさせるカタチを目指す

古居 英隆さん【愛知県】

なり、このスタイルに落ち着く感じになったんですよ」と古居さんはしみじみと語る。また車高調で低く走るといふこだわりも持っていた古居さんは、「現実的にも大きなものよりも小振りなシンプルなものの方が向いていたのかもしれない」と付け加えた。今はクルマをお洒落にキレイに見せるといふ事に力を入れている古居さん。イベントに参加しては車種問わず、たくさんのクルマを見ることによって、自身のアイデアの糧としている。「イベントや雑誌の影響は大きいですね。基本的に自分で全てやっているんですよ。でも自作だからこんなもんか。と思われるのも悔しいのでキッチリやっています。特に今はオーディオをやっているんですけど、すごく楽しいですね。奥が深く」と熱心に語る古居さん。これからもチームをまとめつつ、自身のレベルアップも図っていきましょう。

- 外観：オリジナルパールホワイト (F-S-R) サクセス / (W) スターリングマック / フェンダーたたき出し / ギャルソングリル
- マフラー：アングエルシオン
- 足まわり：(F-R) クスコ車高調 / シャレン (F8.5J-R9J-19) / Pゼロ (F215/35R225/35)
- 内装：ファブレスステアリング / インパネッド / タイロスシート
- オーディオ：アルパインアンブ



STEP WGN 14年式



ステップワゴン [CRYSTAL FAMILY: HIDETAKA FURUJ]